

# (1) 情報通信基盤の整備促進

## 現状と課題

- 高度情報通信ネットワーク社会の基盤となるブロードバンドサービス<sup>※)</sup>は、県内ほぼすべての地域で利用可能となりましたが、今後は、超高速ブロードバンドサービス<sup>※)</sup>提供地域の拡大とブロードバンドサービスのさらなる普及が求められています。
- 携帯電話は、その多機能化により日常生活において必要不可欠な情報端末となっていますが、県内にはなお携帯電話の不感地域が存在していることから、通話エリアの拡大が求められています。
- 地上デジタルテレビ放送への完全移行にあたり、暫定的難視聴対策により衛星を通じて受信することとなった世帯に対して、地上波による視聴が可能となるような取り組みが求められています。
- 県内を高速大容量の光ファイバ網で結ぶ「豊の国ハイパーネットワーク<sup>※)</sup>」の行政分野以外での利活用が求められています。

### 豊の国ハイパーネットワーク



## これからの基本方向

- 超高速ブロードバンドサービス提供地域や携帯電話通話エリアの拡大を進め、情報通信基盤の地域間格差の是正と、ユビキタスネット社会<sup>※)</sup>の基盤となるネットワークの整備に努めます。
- 住民生活に必要な不可欠な行政・文化・教養情報などの多様な情報の提供を行う地域ケーブルテレビ網の整備を促進します。
- 民間利用を含めた豊の国ハイパーネットワークの利活用に積極的に取り組みます。

## 主な取り組み

### 1 情報通信基盤の整備

- 電気通信事業者の事業促進などによるブロードバンドサービスの普及
- 地域ケーブルテレビ網の整備促進
- 携帯電話不感地域における移動通信用鉄塔施設の設置促進
- 国と放送事業者が行う地上デジタルテレビ放送の新たな難視聴地区対策の円滑な実施への協力
- 地上放送のデジタル化にともなう「ホワイトスペース<sup>※)</sup>」の利用可能性について検討

#### 策定委員会から一言

情報通信基盤の整備は、小規模集落対策の観点からも重要だと思います。



### 2 豊の国ハイパーネットワークの活用

- 各都道府県の情報ハイウェイ<sup>※)</sup>との接続による全国規模の防災情報収集や遠隔医療などの各種システム構築の研究
- 豊の国ハイパーネットワークの民間利活用の促進によるブロードバンドサービス提供地域や携帯電話通話エリアの拡大
- 今後の技術の進展などに対応した豊の国ハイパーネットワークの多様な利活用の研究

## 目標指標

指標名	単位	基準値	年	H22年度		H27年度
				目標値	実績値(見込)	目標値
ブロードバンド世帯普及率	%	29.3	H16	50	49.5	70
ケーブルテレビ世帯普及率	%	45.5	H16	50	59.4	65

## (2) 県民生活の情報化推進

### 現状と課題

- 急速に進展するIT化に対応した行政サービスのあり方、ひいては行政の仕事のあり方そのものの改革を進め、県民の利便性を高め、行政への満足度の向上を実現していくことが求められています。
- ITの利便性を県民が享受し日常生活において積極的に活用するため、NPO<sup>※</sup>などと行政が協働し、県民の情報活用能力の向上を図る必要があります。
- IT社会の進展により利便性が向上する一方で、情報セキュリティの確保や個人情報の保護に対する関心が高まっており、安全・安心の確保に向けた取り組みが重要となっています。

### これからの基本方向

- パソコンをはじめ携帯電話やスマート端末など多様な情報機器が日常的に利用されるようになり、家庭や外出先での通信環境も整ってきたため、県民が必要とする多様な情報の提供や簡単に行政手続きなどができる電子自治体の構築を促進します。
- ITの最新動向をテーマにしたセミナーの開催や、NPOが実施する講習会に対する支援などを進め、県民の情報活用能力の向上を図ることにより、ITによるゆとりと豊かさが実感できるよう、ユビキタスネット社会<sup>※</sup>の実現に努めます。
- 県民が安心してITの利便性を実感できるよう、情報セキュリティ対策や個人情報の保護に努めます。

### 主な取り組み

#### 1 電子自治体の基盤となるシステムの構築・運用

- 電子申請等受付システムのさらなる簡便化と対象手続きなどの拡大
- GIS<sup>※</sup>の利用など、県民の利便性を高める各種情報システムの構築、運用
- 県庁内の情報共有を促進し、行政対応力を向上させるナレッジマネジメント<sup>※</sup>システムの推進
- 電子申請、電子入札など市町村との共同システム構築運営による行政関係手続きの標準化支援

#### 2 ITを活用した行政サービスの向上や県民と行政の協働

- ホームページやソーシャルメディア<sup>※</sup>を活用した行政情報の提供
- 利用者の視点に立った分かりやすい県民ポータルサイト<sup>※</sup>の整備
- 高齢者や障がい者が利用しやすいよう、音声読み上げ機能や文字拡大表示機能などのアクセシビリティ<sup>※</sup>に配慮したホームページの作成
- 行政情報の電子化による情報公開の推進

#### 3 県民の情報活用能力の向上

- 高速インターネットの体験やパソコンサークルの研修などに利用できる「情報コミュニティセンター」<sup>※</sup>の運営
- NPOや地域づくり団体が開催する講習会などへの講師派遣
- ホームページ作成・ソーシャルメディア利用に関する技術的支援



情報コミュニティセンターでの研修

#### 4 情報セキュリティ対策と個人情報保護の推進

- 情報セキュリティの確保と個人情報の適正な取扱いの確保
- 県民の情報モラルや情報セキュリティ意識の普及啓発を図るセミナーなどの開催
- 個人情報保護制度の広報・啓発活動などの推進



電子申請の利用



ネット安心セミナー

### 目標指標

指標名	単位	基準値	年	H22年度		H27年度
				目標値	実績値(見込)	目標値
電子申請届出件数の割合	%	0.4	H16	10	27.6	52.6
県庁ホームページの全アクセス数	千件/年	13,158	H16	—	15,374	22,600
県民安全・安心メール <sup>※</sup> 登録者数	人	4,825	H20	—	10,254	30,000